

ウラボシ科

タカノハウラボシ

Selliguea engleri (Luer ss.) Fraser-Jenk.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… -

■ 県内分布

阪神、西播磨

■ 国内分布

本州(伊豆諸島、静岡県、紀伊半島、山口県)、四国、九州(中部、南部)

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性	
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布	
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界	○
		希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

西播磨の1ヶ所に加えて、新たに阪神の2ヶ所で見つかった。

■ 保護上の留意点

栽培は容易であり、域外保全も可能である。



写真提供:柳川 宏

■ 種の概要

常緑性。林内で、やや乾いた崖の岩盤に生育。単葉で、細長い葉身は「鷹の羽」を連想させる。長さ10-30cmにもなる。根茎は長く横走し、まばらに葉を生じる。